



Title	巻頭言 サイバーメディアフォーラム no.11
Author(s)	阿部, 浩和
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2011, 11, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/70292
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

卷頭言

サイバーメディアセンター広報委員会

委員長 阿部 浩和

今年7月からサイバーメディアセンター広報委員会委員長をさせていただいております。

サイバーメディアセンターは、学内外の情報基盤を支える組織として、理学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、情報科学研究科、言語文化研究科などをはじめとする教育・研究組織との連携により、高性能計算サービスの提供から教育用計算機システムとコースマネジメントシステム、電子図書館データベースなどの運用などをはじめ、IT認証や学務情報システムなどの構築に貢献し、全学の核となる情報基盤センターとして機能してきております。また、昨年度に、文部科学省から学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点の認定を受け、高性能計算サービスの利便性向上に取り組んでいるところです。

広報委員会としては、このような様々な役割を担う本センターの情報を的確かつ迅速に発信することを目的として、これまで行ってきたセンターの利用相談及び利用指導に関する業務と大規模計算機に関する講習会、研修会の企画業務を高性能計算機システム委員会に移管し、広報刊行物の編集発行と利用促進に関する広報活動に専念するべく内規の改正を行いました。

広報委員会が編集発行する刊行物は、主として年6冊あり、大規模計算機及び教育用計算機の利用者はもとより、広く学内外に対する情報発信を進めてまいります。また、大規模計算機の利用を促進するための広報活動を行うとともに、今期からは一層の内容の充実を目指し、広報委員会の中に新たに3つのワーキング（教育系システム、研究系システム、総合系）を設置して、最新設備の概要紹介や利用方法、利用者講習会案内の情報をすばやく利用者にお知らせするとともに、利用研究者の研究成果やご意見なども的確に提供できるように取り組んでいきたいと考えております。

特に、研究系システムとして、大規模計算機に関する

情報は、主に年2回発行する「計算機利用ニュース」と「速報」でご案内するとともに、教育系システムとして、情報教育システム、CALLシステム、汎用コンピュータと電子図書館データベースに関する情報は、年1回発行する「サイバーメディアフォーラム」でご案内いたします。また、それ以外にサイバーメディアセンターにおける7つの研究部門の研究・教育の成果は、取り纏めて5月に発行する「サイバーメディアセンター年報」、「要覧」にてご紹介いたします。

今後とも本センターの運営に対してご助言とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、今回のサイバーメディアフォーラムの発行に際して、貴重な原稿をお寄せいただいた関係各位に心より御礼申し上げます。